

平成24年度 第4回太田地域協議会 会議録

■日 時 平成24年12月20日（木曜日） 午後3時00分～

■会 場 太田庁舎 2階 会議室

■出席委員（12人）

大信田 孝 文、大信田 康 雄、倉 田 良 子、鈴 木 弘 之、高 貝 恵 子
鷹 背 信 行、高 橋 文 子、高 橋 清 一 郎、川 原 猪 利、野 中 シゲ子
福 原 榮 司、藤 原 鈴 司

■欠席委員（5人）

石 崎 尚、大信田 弘 喜、草 薨 太 郎、小 松 淑、藤 澤 由希子

■出席職員（太田支所）

草 薨 均（太田支所長）	小 松 栄（市民サービス課長）
佐 藤 朗（農林建設課長）	長 澤 猛（太田公民館長）
福 原 幸 二（市民サービス課参事）	黒 澤 伸 朗（市民サービス課副主幹）

次 第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 議題
 - ・会議録署名委員の指名
- 5 協議
 - （1）地域枠予算執行事業について
- 6 その他
 - ・東部地区合同研修会について
- 7 閉会

●開会（小松市民サービス課長）

本日は、お忙しいところ、お天気の悪いところ、ご出席くださりまして、ありがとうございます。ただいまから平成24年度第4回太田地域協議会を開会いたします。

それでは、会長からごあいさつをいただきます。お願いします。

●会長あいさつ（大信田康雄会長）

遅れて参りまして大変申し訳ありません。雪かきをやりまして、汗が引かなくてやっと今、走って参りました。今年の協議会も第4回目で、今年もあと残すところ10日程でございます。これまで委員の皆さんには地域のためにいろんなご議論をいただきまして、お陰さまでいろんな意味で毎日が太田町じゃないかなと思っておるところです。今日は後程

交流会で市長が参りまして、今年の反省を含めた懇談会といいますか意見交換ができると思いますので、今年申し上げたいことなどいろいろあったと思いますが、なかなか機会がなかったり、会議場では申し上げにくかったりとあろうかと思います。もし今日、ご出席いただける委員の皆さんは、厳しいご意見でも結構ですので、ざっくばらんなお話をいただければありがたいと思います。冒頭申し上げましたけれども、今年の冬といひますか今年の春の冬といひますか大雪でありまして、春がいつ来るかなとそんな感じでおりましたが、今年はそれよりももっと多い正月を迎えるんじゃないかなとそんな感じをしております。そんな中で地域協議会も4回目を迎えましたけれども、それなりにいろんな議論を重ねまして、支所の支所長さんをはじめ、課長さん皆さんのおかげで、この太田の地域が他の地域よりも前向きに進んでいると思います。今日は次第でお示しのとおり、今日の協議は地域枠予算の執行状況についての協議でございます。あとその他になっておりますが、東部3地域、中仙、仙北と太田と毎年実施しております合同研修について、3巡目になりますので多少マンネリ化した気もいたします。そんな意味で、皆さんからどんな意見でもいいので、こうやった方がいいとか知恵を出していただければという思いであります。どうか今日は5時半から交流会がありますけれども、できるだけスムーズに協議会を進めさせていただきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○小松市民サービス課長

ありがとうございました。続いて、草薨支所長からご挨拶をいただきます。

○支所長あいさつ

皆さん、今日は第4回の地域協議会のご案内を申し上げましたところ、師走で大変お忙しいなか、また足元の悪いなか、たくさんの委員の方々にお集まりいただきまして誠にありがとうございました。今年も残すところわずかとなりました。委員の皆さまのおかげをもちまして、一年無事に過ごすことができました。厚く感謝申し上げます。さて、前回、9月14日に第3回目の地域協議会を開催いたしました。その後、皆さまのご意見を賜りまして開催しました行事等といひますと、9月21日に文化講演会、ふるさと太田会の小松信会長さんを迎えて開催しております。また、10月に太田の秋まつりを盛大に開催させていただきました。その時には、ふるさと太田会の御一行60数名の方々が秋まつりに合わせまして20回目の記念の総会を太田でやりましょうということで、奥羽山荘で開催いたしました。21、22日の土日に故郷を巡るということで、秋まつりも含めまして学校などを見学に回ったわけではありますが、皆さん、本当に感動していただいて、やっぱり生まれたところは一番いいなということで喜んでお帰りになられたようでございます。この後、年を越えますと、新しい年になりますと火まつりも行われます。どうか地域の行事を皆さまのご意見を賜りながら活性できるように頑張ってお参りたいと思ひますので、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻をお願ひ申し上げます。今日はお手元に事務局からご提案させていただきますが、よろしくご審議を賜りましてご意見いただきますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。甚だ簡単ではありますが、開会にあたりましてごあいさつに代えさせていただきます。どうもありがとうございました。

○小松市民サービス課長

それでは、本日の案件に入りたいと思ひます。なお、会議録作成のため発言の際はマイ

クをご使用くださいますようお願いいたします。本日の地域協議会は、委員の2分の1以上が出席しておりますので本協議会は成立いたしますことをご報告いたします。

それでは会議の進行につきましては、条例の規定により会長にお願いいたします。

●会議録署名員の指名（大信田会長）

それでは、協議に入ります前に会議録署名委員を指名させていただきます。高貝恵子委員と藤原鈴司委員のお二人にお願いいたします。

●協議

（大信田会長）

それでは、次第5の協議に入ります。平成24年度の地域枠予算執行事業につきまして、事務局の方から説明をお願いします。

（事務局）

【資料1 多目的掲示板設置事業について説明】

（大信田会長）

ただいま事務局から、掲示板の内容について説明がございました。前回のときもいろいろ議論しましたが、道路の上に横断幕を張るのは見やすいし、いいなと思っておりましたが、いろいろ法律の規制があったり、あるいは危険だということもあって、今お話のありました多目的掲示板を設置するということについて、皆様のご意見を伺いながら設置についての可否をご議論していただきたいと思います。何かご意見、あるいは別の案とかご意見ございませんでしょうか。

（大信田孝文委員）

今の説明をお聞きして、多目的掲示板ということで、学校関係のスポーツ大会で全県大会出場とか全国大会出場のときにこの掲示板を利用できるということのようですが、それ以外の活用方法というか、あくまでも多目的と表現されているので、どのように活用していったらいいのかということで、支所内で話し合っている内容がありましたらお知らせ願いたいです。

（大信田会長）

ご質問がありました。多目的掲示板ですので、主たる目的は学校行事の県大会、東北大会、全国大会とかめでたいお祝いの横断幕を張るというように思っておりましたが、多目的掲示板となると、それ以外にも活用できるようにしたほうが良いというような質問がありました。その点について、課長のほうから。

（小松市民サービス課長）

多目的と書いてありますが、市民の皆さんが自由に使えるような掲示板ということで、ただし営業はうまくないということです。市民に関係のあるボランティア的なものには特別に制限を設けなくてもいいということです。

(大信田会長)

皆さん、ほかにございませんか。

(高橋清一郎委員、)

大会という、総体で結構重なった試合などがあります。各小学校などもありますので、私は横断幕くらいのを張れたらいいなと思っておりましたが、そうなると何種目か重なった場合、それぞれ協議したり、大きさも調整しなければいけないというようなことも出てくるだろうし、果たしてそれが目立つのかどうかということも考えられますので、まだ大きく出来るものなのかどうかお願いします。

(小松市民サービス課長)

高橋委員が言われた、重なったときに張れなくなるというような場合ということで、対策として今考えたのは掲示板の上に何本か棒を付ければ布で作った横断幕を張れるようにするとか、そういう工夫は出来ると思います。

(大信田会長)

他にご意見ございませんか。

(倉田良子委員)

角六線の豊川小学校の手前の信号のところ、農協さんの支所のところのような感じと考えるといいですよ。今のは永代食堂さんのところですよ。止まって見ることはできるような気がします。そこを通らない人は見ませんね。どこにあれば太田の場合には一番いいのか。管理のことからすればそこがいいと思いましたが、なかなか太田の場合に一番市民の目に触れるところはどこなのかと考えてみると、なかなか難しいですね。場所はどこなんだろう、どこが一番いいだろうかということところが気になりましたので、意見を述べてみました。

(大信田会長)

設置場所の問題、それから掲示板そのものの考え方の二つのご意見あろうかと思います。一つは、横断幕は設置するにも危険だし、運転手が上見たり横見たりするのも危険だという発想から掲示板という考え方が出てきたように思います。もう一つは、設置する場所、車が一時停止する十字路とか丁字路がいいのか、これもいろいろ交通状況を考えてどうかなと思うので、設置する場所にもよりますが、設置する場所よりもどういう人に見せるのか、どういう人に啓蒙啓発の目的があるかということをもう一度皆さんで議論していただいたらどうかなと思ったんですが。事務局でいろいろご検討されてこういう案を作っていただきました。おそらくこれはベターだと思いますが、くどいようですが私は出来れば、なんかポールみたいなものでもいいから、そういうものを併用したような掲示板をご検討いただければと思います。設置する場所については、交差点だとか丁字路では危険がるので。

(藤原鈴司委員)

掲示板は、経費をかけないほうがいいような気がします。あそこは歩行者は朝の中学生

くらいで歩行者が歩いているのを見ることないですよ。掲示板を作ったからといってわざわざそこに見に行くことはないように思いますし、掲示板はいらんんじゃないかと。むしろ横断幕が危険だということであれば、歩道の横に鉄塔を何本か建てるレベルでいいような気がします。どうしても掲示板ということであれば、歩行者の多いところに設置してもらいたいというふうな気がします。それともう一つ、前にこの会で横断幕が危険だということで、旧消防署のところに鉄塔ありますよね。あそこに垂れ下げてほしいと言われたことがあります。垂れ下げてもいいんですかね。そういうことって広く知れ渡っているんですかね。保護者会とか意外と分からないと思うんです。あそこだと交通量も多いし見えるし。そういう話が前にあったんですよ。

(大信田会長)

藤原委員にもう一回伺いますが、掲示板はいろいろ問題があると、啓蒙啓発そのものはした方がいいということではよろしいですか。もうそういうこともいらんということじゃなくて。掲示板は、あそこではあまり見る人がいないから。

(藤原委員)

掲示板はいらんんじゃないのということです。歩行者もいないので。もし、やるのであればポールを歩道の脇に立てるのがいいのかなということです。

(大信田会長)

いろんな意見がありました。そのなかで啓蒙啓発の仕方の問題と設置する場所の問題があるようですが、その辺、事務局でどのように検討して案を作っていたかお願いします。

(小松市民サービス課長)

この話はずっとこの協議会から出てきた話で、横断幕をもっと簡単に張りたいという保護者の意見があって出てきたと思います。その話が出たときに道路に張るのは危険だし、台風とかで紐が切れたときに管理ができないということで、そういうことで横断幕のようなものを張って、その他にお知らせ版なども張れるような豊川の交差点にあるようなものという話がありましたので、紙の横断幕を掲示板の中に張ったらどうですかというのが事務局の案だったんですが、それが横断幕だけでいいとすれば、布で作ればポールだけでいいので、その協議はここでしてもらいたいと思います。方向性については委員の皆さんに協議していただければと思います。もともと事務局で掲示板としたのは、作るべきものとして必要だということだったので出したわけです。それと元の消防署のところにサイレンが付いている鉄塔ですが、市民サービス課の所管ですので、幕を下げるのは使ってもらっても結構です。

(大信田会長)

いま小松課長からお話があったように協議会からこういう話が出て、それを支所で案を作っていたわけですが、ご意見があったように設置する場所、啓蒙の仕方の問題ということ、もう一辺、前向きに検討するというので設置の方法あるいは設置場所についてご意見ありましたらお願いします。

(藤原鈴司委員)

歩道の脇に横断幕を張れるように鉄塔を何本か立ててもらえれば、中学校関係であれば保護者の方たちが鉄塔を利用して張るでしょうから、そういうレベルのものでいいのではと思います。

(大信田会長)

という意見がございます。他の委員の皆さん、ご意見ございませんか。

(高橋清一郎委員)

藤原さんと少し違うところなんですが、ひとつは紙ベースでも張れる、それから布だと印刷して結構お金もかかってしまう、保護者の気持ちでどうしてもやりたい。紙ベースだと身近なものでもちょっとしたものでもお知らせしたいときには張れるということもあるのかなと。

(大信田孝文委員)

学校関係の横断幕がメインになって話が進んでいますが、それはそれでいいのですが、学校関係の横断幕だけではないと思うんです。今まで、いわゆる情報発信の場とか太田の市民の方々が情報発信に参加できるような今までになかったことなので、掲示板的な発想はすごくいいことだと思います。前の地域協議会でも大賛成した経緯があります。そういう意味で、ボランティアでもいいしいろんな団体でもいいし、部落の行事でもいいしいろいろな活用の仕方が幅広くあって、掲示板の必要性からいうと必要だと思います。横断幕以外の活用方法についてもう少し重要視してほしいなと思います。

(大信田会長)

今、二つの意見があるわけですが、いずれも地域の住民に対する啓発活動の目的ということでは同じ考え方ですが、手段としては掲示板と横断幕と二つ考えられるということの意見があるわけですが、折衷案をとるというわけではないですが、両方やったらどうかというふうに、今思ったんですが。というのは、掲示板は車を止めてみる、あるいは歩いている人でないと見れない、いくら大きい掲示板をしても10mもあれば別ですが、そうしますと、それなりの設置場所が必要だと思います。もう一つは、学校行事を中心にしてやるとすれば横断幕が一番見やすいし関心を持ってもらえると思います。予算がないのであれば仕方ないのですが、それなりの予算はあるようですし長年の懸案ということですので、折衷案ではないですが両方の案を活用するということはいかがですか。

それでは、事務局で次回の協議会まで両方の案を活用した掲示板について検討いただくことにして、次回また協議することにしたいと思います。

(大信田会長)

それでは、地域枠予算の協議は終わります。その他に入ります。事務局の方から何かありますでしょうか。

●その他

(説明：事務局)

- ・ 東部3地域協議会合同研修会について
1月21日(第4週)開催、本庁担当課による空き家対策について
- ・ 温泉施設経営基盤改革支援事業(ふれあい入浴サービス)について

(大信田会長)

まだまだいろいろご意見あろうと思いますが、これで閉めたいと思います。長時間にわたり、ありがとうございました。

会議の次第を記載し、これに相違ないことを証明するためここに署名する。

会議録署名委員 高貝 恵子

会議録署名委員 藤原 鈴司
